

見晴台自治会新聞

2025-2 号
発 行
2025.8.20
自 治 会
事 務 局

「みんなで見晴台を綺麗に」

やまばと公園のボランティア清掃

七月六日(日)やまばと公園において、ボランティア清掃(きれいにし隊)活動による町内清掃が行われた。参加者は公園内の草刈りやゴミ拾いを行い、梅雨明け宣言された空の下で汗を流した。

春の町内一斉清掃は五月二十五日と予備日六月八日に計画されていたが、両日共に雨天により中止になった。梅雨に入り草木が一気に伸びる時期に清掃が中止になったことで、やまばと公園の雑草も伸び放題。町内の環境美化活動を担う環境美化部員は、一斉清掃とは別に有志によって行われるボランティア清掃を七月六日に計画し、好天を祈った。

晴れ渡った空の下、暑さも加わってボランティア清掃は作業の大変さが予想された。環境美化部員は七時半に自治会館に集合し、参加者に提供する飲料を車に積込んで公園に移動、飲料の保冷の支度や、刈払い機、熊手等の用具の準備に当たった。

集合時間の八時半には、公園に鎌や掃除道具を持参したボランティア参加者三十二名が集合し、環境美化部長からのあいさつと熱中症や作業安全に関する注意の後、清掃が始まった。

公園の草地は全面に渡り二十〜三十cm、場所によっては四十cm程に伸びた草に覆われていた。常連の

参加者も多く、準備された十数台の刈払い機を使う人、熊手や箒を使って刈取られた草を集めゴミ袋に詰める人、ゴミ袋を回収する人に自然と別れて清掃を行い、機械では刈りきれない場所は、持参した鎌等を使い手作業で

刈取りが進む。途中休憩を挟み一時間強の作業を行ったところで、暑さと疲労を考慮して作業は終了した。清掃後には草が詰め込まれた百個ほどのゴミ袋が積上げられた。



集合したボランティア参加者



清掃中の様子

刈取りが進む。途中休憩を挟み一時間強の作業を行ったところで、暑さと疲労を考慮して作業は終了した。清掃後には草が詰め込まれた百個ほどのゴミ袋が積上げられた。

一斉清掃は住民全体の活動として行うため、年度初めに日程を決め三島市への届け出を行い、清掃センターにごみ収集車予約配車ができるが、ボランティア清掃は配車の予約ができない。今回の

ゴミ袋は環境美化部が後日配車調整を行い、清掃センターへの搬出を見送った。

※ボランティアで参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

※自治会による町内清掃はやまばと公園、桜公園、

コミュニティ広場、浄化槽前緑地を対象に行われます。片平山公園や歩道植込みの草刈りは三島市に依頼し実施してもらいます。

環境美化部の紹介

環境美化部は町内の環境美化推進を目的とした部長一名、副部長三名の組織です。町内清掃の企画・運営、刈払い機等の清掃用具管理の他に、護美グループを編成しゴミ集積所の管理、自治会行事で発生したゴミ回収、三島市職員を招いてゴミ捨て方の啓蒙活動等を行っています。また夏祭りではビール、ソフトドリンクといった飲み物やおつまみ等を販売する模擬店を担当して盛り上げています。

ひまわり会による自治会館外庭清掃

六月二十二日(日)に、ひまわり会のボランティア活動として、自治会館の外回りの清掃と草取りや植木の剪定が行われた。

朝九時に自治会館玄関前に集合したひまわり会のメンバーは、各々清掃用具や剪定鋏等とゴミ袋を持参。また自治会館に準備された脚立や熊手等も利用しながら、自治会館敷地内だけでなく、フェンスの道路沿いの草とりやみ出した枝の剪定を行った。



ひまわり会による清掃の様子

一時間程度の清掃作業で自治会館周囲は綺麗に整えられた。清掃で出たゴミや枝葉は参加者が各自処分するため自宅に持ち帰った。

※ひまわり会のみなさん、どうもありがとうございます。

見晴台自治会新聞

2025-3 号行
発 2025.8.20
自 治 会
事 務 局

「おはよう」の声掛けで元気に登校

交通安全運動・挨拶運動

七月十四日(月)と十五日(火)の二日間、町内二か所において、自治会役員と組幹事・ボランティア協力による交通安全運動・挨拶運動が実施された。夏の交通安全運動と連動し、通学する子供達に「おはよう」の声掛けをして見守り活動を行った。

夏の交通安全運動と連動した挨拶運動が、子供達の通学時間に合わせて、見晴台入口と体験農園北側(佐野小学校への登校路入口)において二日間にわたり行われた。生活安全部の主要な活動の一つである挨拶運動は、今年度五回計画されている。活動には生活安全部の他、今年度の生活安全部協力者となった三々十組の幹事、M S C、ボランティアが参加し、今回は二十名で実施。二つのグループに分かれ、それぞれの場所に七時からの立哨に向けて集合した。



見晴台入口の様子 (7月14日)

見晴台入口では七時前から登校する中学生達がやってくる。参加者は各々挨拶運動の襷を掛け、「交通安全」「あいさつ声掛け運動」と書かれたのぼり旗を片手に入口付近の歩道に並ぶ。

登校する中学生、一旦停止で止まる自転車の高校生や通勤車両の運転手に向かって、笑顔で「おはようございます」「交通ルール守りましょう」と声掛けを始めると、中学生達も「おはようございます」の返事と会釈をしながら通り過ぎ、見晴台から下っていった。

体験農園北側でも、参加者は同様に襷とのぼり旗を準備して登校路入口の両脇に並ぶと、七時頃から小学生が集まってくる。佐野小学校への登校は、この場所に一旦集合し七時十五分に揃って出発する。集まってきた小学生に「おはようございます」と声を掛けると、元気に返事を返す子、眠そうに小さな返事をする子様々。参加者と会話をしているうちに、次第に友達が集まってくると自然と賑やかになり、出発時間になると子供達は上級生を先頭に登校路を下っていった。



体験農園北側の様子 (7月14日)

を返す子、眠そうに小さな返事をする子様々。参加者と会話をしているうちに、次第に友達が集まってくると自然と賑やかになり、出発時間になると子供達は上級生を先頭に登校路を下っていった。

幸い両日共に雨に濡れることもなく、約二十分の時間を掛けて通学する子供達を見送り、それぞれの場所の交通安全運動・挨拶運動は終了した。

※ご協力いただいた幹事、ボランティア参加の皆様ありがとうございます。

※九月、十一月、十二月にも交通安全運動・挨拶運動を実施します。朝の散歩で見かけたら一緒に声掛けをお願いします。

生活安全部の紹介

生活安全部は町内の交通安全、防犯に取組む部長一名、副部长二名の組織です。交通安全として朝の立哨に加えて町内の標識・カーブミラー点検、防犯では防犯灯の点検や町内パトロールを行っています。昨年度は町内で数件の交通事故が発生し、町内を走行する車両のモラル向上に頭を悩ませています。夏祭りではかき氷・わたがしを販売します。お子さんだけでなく皆さんでご利用ください。

見晴台の取組みが紹介されました

三島市社会福祉協議会が発行するみしま社協だより「はつらつ」に、やまばと公園にやってくる移動駄菓子屋さん「おたまちゃん食堂」とそこに集まる子供達の姿が紹介されました。

ホームページ <https://mishimashakyo.jp/pages/112/> 「おたまちゃん食堂」がやってくると、自治会役員も声掛け・見守り活動を行い、集まってくる子供達や住民の方と会話を通じて、見晴台の課題の把握や対策検討にとり組んでいます。

「はつらつ」(令和7年5月1日号)